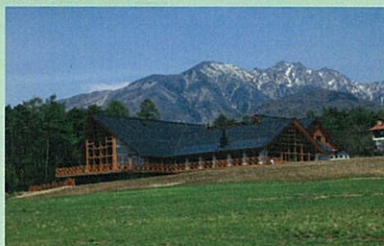
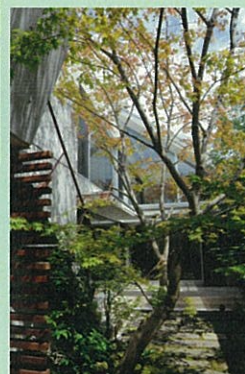


平成21年度
山梨県建築文化賞
受賞作品



「暮らしやすさ日本一」の県づくりを目指して

主催：山梨県建築文化賞推進協議会

山梨県、(社)山梨県建設業協会、(社)山梨県建築士会

(社)山梨県建築設計協会、(社)山梨県建築士事務所協会

(社)山梨県建設技術センター

平成21年度 山梨県建築文化賞等表彰建築物一覽表

(敬称略)

| 賞の名称 | 部門 | 建築物の名称 | 所在地 | 建築物の概要 | | | | 建築主 | 設計者 | 施工者 |
|---------|--------------------------------|----------------------|-----------|--------|---------------|--------------------|--------------|-------|-----------|---|
| | | | | 用途 | 工事種別 | 構造 | 階数 | | | |
| 建築文化賞 | 公共建築物等 | 山梨市庁舎 | 山梨市小原西 | 事務所等 | 用途変更(リニューアール) | 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 | 地上5階 | 21.55 | 11,235.50 | ㈱フジタ東京支店 テクノ菱和・富士商工・興井商工共同企業体 協和工クシオ・雨宮電気・土屋電気共同企業体 |
| | 公共建築物等 | 山梨市立 山梨西中学校 | 山梨市神山町 | 中学校 | 新築 | 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 | 地上3階 | 14.20 | 11,088.86 | ㈱大宇根建築設計事務所 |
| 建築文化奨励賞 | 住宅建築 | 空・風光を生け捕るコートハウス | 甲府市 | 専用住宅 | 新築 | 鉄筋コンクリート造 | 地上2階 | 7.60 | 239.09 | 一級建築士事務所 ㈱ウアーミリオ |
| | 一般建築物等 良好なまちなみ景観を形成している建築物等 | KEEP国際交流研修センター清泉寮新館 | 北杜市高根町清里 | ホテル | 新築 | 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造一部木造 | 地上2階 地下1階 | 12.79 | 4,337.30 | ㈱レーモンド設計事務所 大成建設㈱一級建築士事務所 |
| | 一般建築物等 | 東京大学山中寮 内藤セミナーハウス | 山中湖村平野 | 寄宿舎 | 新築 | 鉄骨造一部木造 | 地上2階 | 10.20 | 1,723.73 | 国立大学法人 東京大学 ㈱馬場設計 |
| | 良好なまちなみ景観を形成している建築物等 | 上條集落観音堂 | 甲州市塩山下小田原 | 観音堂 | 修繕 | 木造 | 地上1階 | 8.70 | 53.50 | 工学院大学教授 後藤 治 |
| | 良好なまちなみ景観を形成している建築物等 | 身延山五重塔 | 身延町身延 | 記念塔 | 新築 | 木造 | 地上1階 | 39.00 | 31.64 | 公益財団法人 文化財建造物保存技術協会 大成建設㈱ |

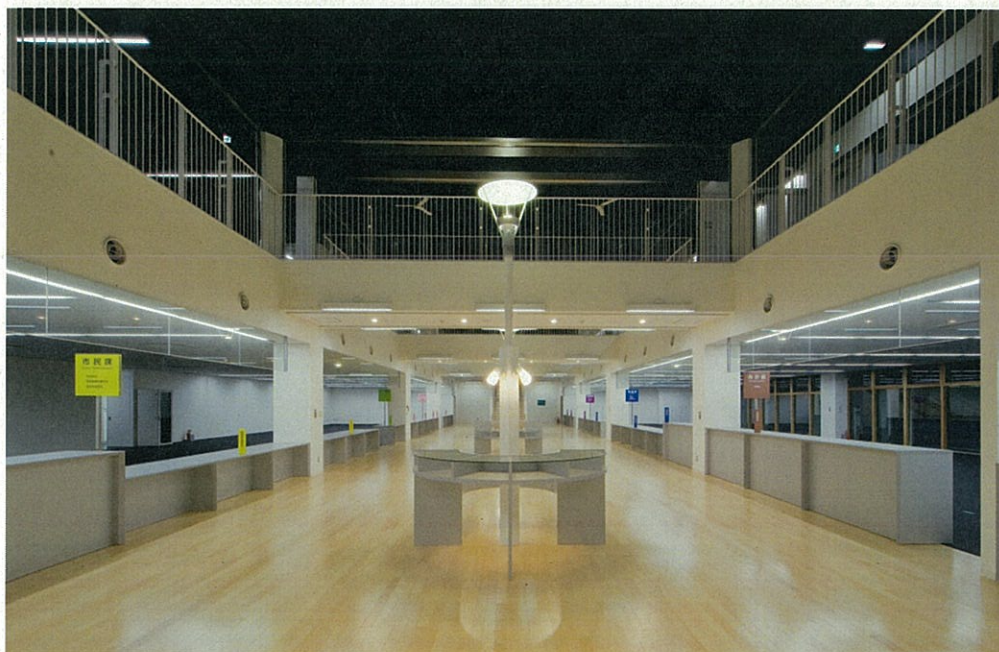
平成21年度 山梨県建築文化賞受賞作品

山 梨 県 建 築 文 化 賞

公共建築物等の部門：山梨市庁舎



南東側全景



コミュニケーションラウンジ

選

評

工場として使用されていた建物をリニューアル及び耐震改修して再生された市役所の庁舎である。
庁舎は2階建の東館と5階建の西館の二つの棟で、昭和40年代に建設された工場棟を切断した東館は、鉄筋コンクリートの外壁や2階床の一部を撤去して窓や吹き抜けを設けることにより、明るく開放的な庁舎として生まれ変わっている。また、外付けフレームを新設して採光を損なわないように耐震補強し、2階は既存建物との間にスラブを設けてバルコニーとし、1階は壁面緑化して親しみのある外観となっている。
新耐震基準導入以降の平成元年に建設された技術管理棟であった西館は、間仕切り壁の変更やOAフロアの設置、それに伴う設備の改修だけで庁舎として使用されている。
低コストで優良な建築物への再生を可能とした、優れた建築技術と関係者の熱意が高く評価された。

平成21年度 山梨県建築文化賞受賞作品

山 梨 県 建 築 文 化 賞

公共建築物等の部門： 韮崎市立韮崎西中学校



西側から校舎の全景



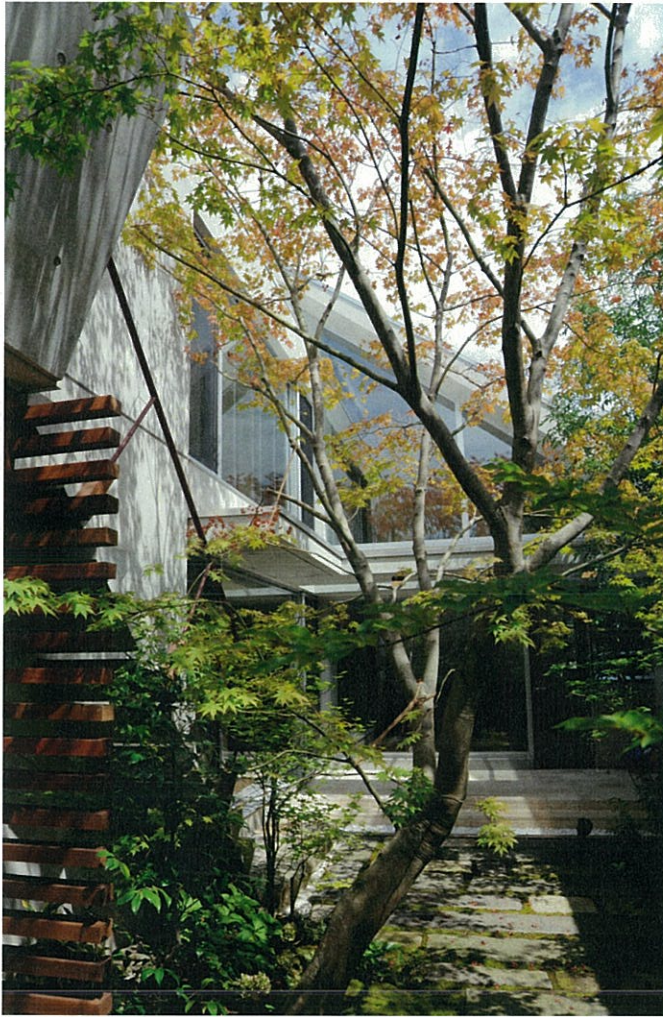
大階段のある吹き抜けホール

| 選 | 評 |
|---|---|
| <p>施設の全面建替えにより整備されたこの中学校は、韮崎市街地の西、釜無川右岸沿いにある。</p> <p>外壁を耐候性のあるレンガ積みとし、外断熱工法を採用することで、建物の長寿命化を図ると共に、省エネルギーで快適な居住環境を提供している。また、内装や家具に県産のヒノキを用いることで、施設全体を温かみのある空間とし、昇降口から続く大階段のある吹き抜けホールや談話コーナー、ラウンジなど、生徒や教師が交流出来る環境が数多く整えられている。</p> <p>更に、井水を冷熱源とした簡易冷房や夜間通気、太陽光発電の導入など、自然エネルギーを積極的に有効利用している。</p> <p>地域の自然や周辺環境を熟知した手堅く堅実な設計で、デザイン、機能性、環境への配慮、コストバランスなどに於いて優れた建築物である。</p> | |

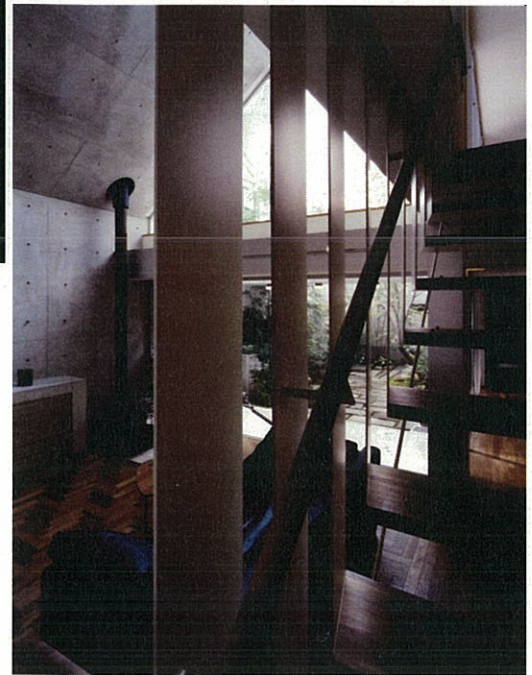
平成21年度 山梨県建築文化賞受賞作品

山梨県建築文化奨励賞

住宅建築の部門：空・風光を生け捕るコートハウス



中庭・居間を見る



居間・階段から中庭を見る

選

評

甲府市の比較的閑静な住宅地に建つ、鉄筋コンクリート造2階建ての中庭を持つ住宅である。
南側に緩やかに下っていく地形を利用した建物の高さを抑えた造りは、中庭に奥行きを創りだし、囲われた空間であるにもかかわらず閉鎖性を感じさせていない。コートハウスの長所、特性を十分に生かした設計で、中庭を中心に各部屋を配置し、中庭に向けて開口を大きくとることで自然を取り込み、自然を楽しむことができるように計画されている。
石や草木など自然素材の扱い方が上手く、シンボルツリーのオオモミジを始め、樹木や野草に彩られた中庭は魅力的で、四季の移ろいを感じることができる。

平成21年度 山梨県建築文化賞受賞作品

山 梨 県 建 築 文 化 奨 励 賞

一般建築物等の部門

良好なまちなみ景観を形成している建築物等の部門

KEEP国際交流研修センター清泉寮新館



南東側全景



チャペル

選

評

この建物は、自然豊かなハヶ岳南麓の清里に建設された、大きなイベントも可能な大会講室を併設した宿泊施設である。

内観は国産の丸太を利用した連続する小屋組が特徴で、外観はハヶ岳の山並みを背景に、丸太の小屋組で構成されたダイナミックな屋根が特徴的なデザインとなっている。

ハヶ岳山麓の自然環境や、開拓地の風景として定着した周辺の既存建物と調和している建物で、過度な装飾はなく、自然素材の利用や空間の演出方法などに細やかな配慮がなされている。

地域に根付く建物を建設するに当たり、地元の人や関係者との度重なるワークショップを通して設計を行ったことは評価に値する。

平成21年度 山梨県建築文化賞受賞作品

山梨県建築文化奨励賞

一般建築物等の部門：東京大学山中寮内藤セミナーハウス



外観正面入口



ダイニング

| 選 | 評 |
|--|---|
| <p>山中湖畔にある昭和初期に建設された大学寮を除却し、大学や国の枠を超えた交流拠点を提供することを目的に建設されたセミナーハウスである。構造は鉄骨造一部木造の混構造で2階建となっている。</p> <p>内部の共用スペースは、壁や天井が垂直、水平でない空間となっていて、ユニークで多様な表情の変化はおもしろく、訪問者に驚きを与える。複雑な構造計画である反面、プランのゾーニングは明快であり、外の景色や自然を取り込むための壁や天井のカットが内部空間を造形的に演出している。</p> <p>外観は黒色の鋼板で覆われた不定形の装いで、全体的に遊び心の詰まった個性的な建物である。</p> | |

平成21年度 山梨県建築文化賞受賞作品

山梨県建築文化奨励賞

良好なまちなみ景観を形成している建築物等の部門
上條集落観音堂



正面外観



内観（奥は観音像）

| 選 | 評 |
|--|---|
| <p>この観音堂は、木喰百道の作である「一木百観音像」を安置するためのお堂として約200年前に建造されたものである。</p> <p>観音堂のある上條集落は、切妻突き上げ屋根を持つ甲州民家が数多く残っている集落で、集落の入口の高台に位置する観音堂は地域の景観を形成する要素として重要な役割を持っている。</p> <p>切妻民家集落の景観を守り伝える活動の拠点及びシンボルとなる観音堂をこの度の保存修理工事によって、本来の姿に再生したことは意義深く、また、NPO法人の人達と上條集落の住民と一緒に工事に携わり観音堂を再生させたことは、住民参加の地域、まちづくりの観点からも高く評価できる。</p> | |

平成21年度 山梨県建築文化賞受賞作品

山梨県建築文化奨励賞

良好なまちなみ景観を形成している建築物等の部門

身延山五重塔



東側外観



1階内観

選

評

身延山久遠寺の境内に、古来からの伝統工法に現在の建築技術を加えて復元された純木造の五重塔である。この塔は、元和5年（1619年）に建立された初代の五重塔の復元である。古文書や絵図、建立年代に近い現存する五重塔などの資料をもとに、学術的な検討が加えられ復元図面は作成された。創建当時の仕様、工法に倣って建設された本格的な復元は見事で、現在の建築基準にも適合させている高度な技術力は高く評価できる。高さ39m、純国産の檜、杉、樺を使用し3万6千を超える部材がつけられ、組み立てられている。周辺の自然や建物に調和しており、身延山の景観のシンボルとして、参拝者、観光客の目を楽しませてくれるであろう。



公募

山梨県建築文化賞

魅力と風格のある文化的で快適なまちづくりを進めるため、景観上、または機能性等に優れた建築物を表彰します。

見つけてください。
心に残る建物・・・

募集要項
 ● 対象 山梨県内の公共的建築物(500㎡以下、かつ、用途が住宅以外)の建築物
 ● 一般建築(住宅、商業、教育、文化、医療、福祉、行政、産業、観光、スポーツ、その他)
 ● 建築賞対象 建築賞対象建築物の建築費が、100万円以上、1億円未満のもの
 ● 建築賞対象 建築賞対象建築物の建築費が、100万円以上、1億円未満のもの

お問い合わせ先
 (社)山梨県建築士会 TEL:055-253-6416
 山梨県建設業協会 TEL:055-259-1794

主催
 山梨県建築文化文化賞実行委員会
 山梨県建設業協会(社)山梨県建築士会
 (社)山梨県建設業協会(社)山梨県建設業協会
 (社)山梨県建設業協会(社)山梨県建設業協会
 (社)山梨県建設業協会(社)山梨県建設業協会

募集期間 **2009 7.1~8.20**

Yamanashi Cultural Prize of Architecture
since 1990



Yamanashi Cultural Prize
of Architecture
since 1990



<http://www.pref.yamanashi.jp/kenchikujutaku/index.html>